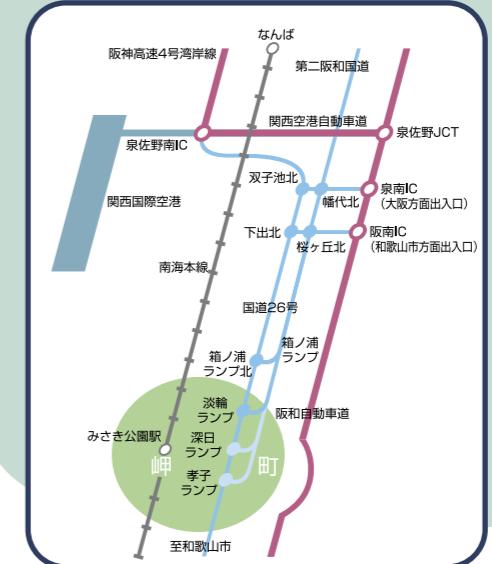


学文字山から 影見ヶ池コース



アクセス図



● 電車でのアクセス ●

南海本線難波駅からみさき公園駅まで特急で約45分・急行で48分

● 大阪方面から車でのアクセス ●

阪神高速・泉佐野南ICまたは、阪和自動車道・泉南ICから国道26号で岬町へ

● 和歌山方面から車でのアクセス ●

国道26号で孝子峠を越え岬町へ

岬町産業観光課

〒599-0392 大阪府泉南郡岬町深日2000-1

TEL. 072-492-2730

FAX. 072-492-5422

<http://www.town.misaki.osaka.jp/>
e-mail:kankou@town.osaka-misaki.lg.jp

深日港観光案内所 さんぽるた

観光案内所は、観光情報の発信だけではなく、地域の賑わいを創出し、誰もが親しみを持ち、施設に集う人々が広く交流し、情報交換できる施設となることを目指しています。観光案内所の愛称である「さんぽるた」には、人・もの・情報がさん(參)集まる「さん」、案内所に「さん」(燐)然と輝く希望の太陽の「さん」(SUN)の意味が込められています。また、この施設は「みなとオアシスみさき」の基本施設として誰もが利用できる休憩スペース、キッズコーナー、多目的トイレなどを無料開放しています。電動自転車のレンタサイクル(有料)も行っていますので、岬町の魅力をより深く知っていただくための情報発信基地に、ぜひ一度お立ち寄りください。



交 南海多奈川線深日港駅下車すぐ
P 駐車場あり
問 072-447-6202

影見ヶ池

伝え聞くところによれば、和泉式部がゆかりの地西畠への途中この池に立ち寄り化粧直しをした時に、蓮の花が水面から顔をだし気持ちよさそうにゆらゆらゆれよい香りを漂わせていた。自分の顔が水面に浮かび、その時詠んだ和歌が

溺女や
影見ヶ池の蓮花は
心地よげにぞ
香いぬるかな

と、今に伝えられている。

*和泉式部は平安時代中期の歌人で、越後守・大江雅致の娘。

中古三十六歌仙、女房三十六歌仙人の一人です。

交 南海多奈川線深日町駅下車徒歩40分
P 駐車場なし



宝樹寺



化石寺とも呼ばれ、友ヶ島沖から引き上げられたナウマン象の化石や中国製の青磁器、和泉壺石が収蔵展示され、四国・西条藩の福姫にまつわる伝承や板碑などが残されています。

交 南海多奈川線深日町駅下車徒歩3分
P 駐車場あり
問 072-492-2225

「学文字山」と 「藤原源藏清正」

天つ風
吹飯の浦に居る田鶴の
などか雲居に
帰らざるべき

この歌は、平安時代の有名な

三十六歌仙のひとり「藤原源藏清正」が詠んだ歌である。

藤原源藏清正は、紀伊守として紀州に赴任したことがあります。

その関係で、岬町にも滞在したことがあるという伝承が残っています。

旧深日ゴルフのコースの中に、彼の住居跡らしいところがあり、古井戸もあったといわれています。

「泉州深日神社仏閣古録」にも「藤原清正配所旧蹟、在源藏山云々」とある。この源藏山の近くに「学文字山」がある。

「文字を学ぶ山」。
この山のふもとで、子どもたちに仮名や漢字を教える塾のような家があったと考えてもおかしくはない。

お師匠さんが藤原源藏清正であったと考えると、「源藏山」、「師匠谷」の地名と「藤原源藏清正」が、近くの「学文字山」と、ひとつの線でつながってくるのである。(「竹内三郎著 みさき歴史散策」)

『みさきー』が
岬町をご案内します!



QRコードからアクセスすると、GPS機能により現在位置を表示し、迷わず散策できます。

R100
古紙配合率100%再生紙を
使用しています

2016.3

学文字山から 影見ヶ池コース

深日港駅 登山口 上水タンク 第1休憩所 第2休憩所 南学文字山 学文字山
 下孝子分岐 南條池 影見ヶ池 深日町駅

歩行時間約3時間30分 約8km の行程



四季を楽しむ
山歩きコースです



このマップは国の地方創生による交付金を活用し、岬町観光ボランティア協会との協同により作成しました。